

2.施設展示を活用した環境学習プログラム

環境学習情報センターの展示ホールには、「地球温暖化」「水環境」「ごみ」「森林」「生物多様性」「四日市公害」の6つのコーナーと、ミニシアター「美しい伊勢湾を取り戻そう!」があります。「みて、さわって、考える」展示を活用した環境学習を行い、子どもたちに気づきと学びを提供します。

展示ホール(所要時間:30分~45分)
ワークシートで子どもが主体的に学べます

+ 環境学習プログラム
(P2~3参照)

テーマでわかれた展示

ふれて学ぶ展示スペース

美しい伊勢湾を取り戻そう!

昼食について 研修室または分析実習室で食事をすることができます。

クイズ形式のワークシートで学習

※全てのテーマに対応

<p>かんきょうクイズ</p> <p>月 日 年 曜日</p> <p>※クイズの答えは「かんきょうクイズ」の答えを参考にしてください。正解は「かんきょうクイズ」の答えを参考にしてください。正解は「かんきょうクイズ」の答えを参考にしてください。</p> <p>水環境(みづかんきょう)</p> <p>日本では、1日1人あたり、生活用水を何リットル使っているでしょうか?</p> <p>※1リットルは1000ミリリットルです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 57リットル 303リットル 596リットル 	<p>地球温暖化(ちきゅうおんだんか)</p> <p>地球がどんどん暖かくなると生きものはどうなる?</p> <p>※地球が暖かくなると、海面上昇、干ばつ、豪雨などが起こります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 生きものがなくなる 絶滅する生きものがでる どうぶつ園がらえる
<p>ごみ</p> <p>リデュースって何さすればいい?</p> <p>※リデュースとは、減らすことです。</p> <ol style="list-style-type: none"> ごはんを残さず食べる よろしくのおさがりをもらう ピンやペットボトルは分ける 	

先生の声 (講座後のアンケートより)

- 体験学習では子どもたちが興味・関心を持てるような語り・実習をしていただきました。(津市K小学校)
- 展示ホールを見学する時に、ワークシートがあったので、子ども達が答えを探して熱心に見学していました。とてもよかったです。(津市T小学校)

3.その他の講座 ※時間、人数等についてはご相談に応じます。

自然体験

水生生物調査/自然観察会/バードウォッチング

みる、きく、さわるなどの感覚を使って、自然に親しもう!

対象 小学3年生以上

紙すき体験講座

牛乳パックをリサイクルしてハガキを作ります。片付けまでが講座です!

対象 小学1年生以上

地球温暖化防止と省エネルギー講座

地球温暖化はテレビの中のことじゃない! 実態をしっかり伝えます。自分ごととして考えるきっかけに!

対象 小学5年生以上

ごみゼロクイズ

ごみ問題やリサイクルについて、DVDやクイズで楽しく学ぼう!

対象 小学3年生以上

ふろしき活用講座

ふろしきは何度も使えるすぐれもので、便利な使い方、いろいろな包みかたがあります。容器包装のごみについても考えてみよう!

対象 小学3年生以上

星たまごプラネタリウム
(定員20人)

小さなプラネタリウムの中で季節の星座などを見て、夜空や宇宙に興味を持つきっかけに!

対象 小学1年生以上

三重県環境学習情報センター

環境学習プログラムガイド

…子どもたちの学びを応援する…

主体的・参加型の学びによって、環境問題を自分のこととしてとらえ、行動に結びつける体験型環境学習プログラムを実施します。



新学習指導要領には、「持続可能な社会の創り手」の育成が掲げられ、主体的・対話的で深い学びの視点から、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学び、何ができるようになるか」という資質・能力の育成を重視した授業改善が求められています。「社会に開かれた教育課程」が重視され、学校と地域の連携による授業実施が推奨されます。2015年に国連が提唱した「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成には、持続可能な開発のための教育(ESD)が必須です。三重県環境学習情報センターは、社会の変化を見据え、三重県内の学校と連携し、子どもたちの生きる力を育みます。



エスディーズ SDGs 持続可能な開発目標

2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

エスディー ESD 持続可能な開発のための教育

現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なことから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、持続可能な社会を創造する担い手を育む教育です。
<http://www.mext.go.jp/unesco/004/1339970.htm>

三重県環境学習情報センター

1999年に開館。こどもから大人まで県民に開かれた環境学習、情報発信の拠点です。環境学習推進員による、多様なテーマ・主体・世代を対象にした体験講座を行います。

お問合せ・お申込み先

三重県環境学習情報センター

〒512-1211 四日市市桜町3684-11
<http://www.eco-mie.com>

Tel 059-329-2000
Fax 059-329-2909
Mail info@eco-mie.com



1.環境学習プログラム紹介 ご希望の日時・内容などから、授業内容を組み立てます。

食品ロスをへらそう

対象／小学5年生～大人

スーパーマーケットや家庭から廃棄されている食品の現状を知り、なぜ、大量の食品が捨てられるのか、食品廃棄物を減らすためにはどうしたらよいか、を学びあいます。



人数 10～40名程度

所要時間 60～90分 ※中学生は50分実施可

- 内容
- ①家庭から食べ物が大量に廃棄されている現状を知り、なぜ捨てられるのかを考えます。
 - ②グループごとにスーパー、コンビニ、飲食店などに分かれ、どのような食品が廃棄されているのかを話し合います。
 - ③食品が廃棄物にされる原因や、食品廃棄物を減らすために何ができるのかについて、付箋を使い話し合います。
 - ④意見交換を行い、「自分」にできることを見出します。

教科との連携 社会、家庭



おすすめメッセージ

児童・生徒が意見を付箋に書き出し発表することで、色々な考え方があることに気づきます。主体的参加を促す話し合いの方法をとることで、子どもたちは大盛り上がり! 児童・生徒が全員で問題解決に向けて考えます。

買い物ゲーム

対象／小学4年生～大人

「買い物」を通して、ごみの減量や資源の節約、プラスチックごみについて学び、日々の行動につなげる学習を展開します。



人数 10～40名程度

所要時間 90分

- 内容
- ①模擬スーパーマーケットを設置し、カレーライスや飲み物を買う体験をします。
 - ②買った商品の中で、ごみになる容器・包装の数と処理費を計算します。
 - ③グループでごみを減らす買い物の方法について話し合い、2回目の買い物をします。
 - ④グループで考えたことを発表し、自分にできることを見出します。

教科との連携 社会、家庭



おすすめメッセージ

1回目の買い物の後、グループで作戦会議を開いて、再チャレンジ!!! 自分たちで考えたことを、2回目の買い物に活かすことによって、ごみが減ることを体験します。ごみを減らす体験による学習が日常の行動にもつながります。

水質チェック

対象／小学4年生～大人

日々私たちがどのように「水」を使い、どれだけ水を汚し、流した水が川や海にどのような影響を与えているのかを学びます。そして、私たちの水の使い方を考えます。



人数 10～40名程度

所要時間 60～90分 ※中学生は50分での実施可

- 内容
- ①日本や世界の水の状況についての話をします。
 - ②子どもが用意した生活排水や生活排水以外の水を使って、CODパックテストを行います。
 - ③その結果から水の汚れを把握し、自分の暮らしの中で水を汚さない方法など自分にできることを考えます。

教科との連携 社会、家庭



おすすめメッセージ

パックテストの色の変化によって、水の汚れを可視化することで、理解しやすくなります。
※出前講座の場合、当センターでCODパックテストを用意します。1本100円(税込)。学校で準備していただくことも可能です。
※4年生の1学期は、水クイズを行います。世界の水事情や、水の大切さを知り、節水について考えます。(応相談)

講師料や交通費は無料です。

もったいない講座

小学3年生のみ

カレーライスで、水やお金、生産に関わる人のことを考え、日々の食事から「持続可能な社会づくり」のために自分に何ができるかを考え、学びます。



人数 10～40名程度

所要時間 45～60分

- 内容
- ①各グループにカレーライスの材料を1種類ずつ配り、与えられた課題に合わせ、並べます。
 - ②並べたシートを見ながら、どこで水やお金が必要となり、人が関わるかを考え、「水」「お金」「人」カードを置いていきます。
 - ③水、お金、人のつながりについて、各グループが発表し、意見交換をします。
 - ④食事を残すことは、「もったいない」だけでなく、「お金」や「人の気持ち」を大切にしていないことに気づきます。

教科との連携 総合的な学習の時間、道徳



おすすめメッセージ

食べ物を大切にし、感謝する心を育みます。



リサイクルつりゲーム

小学2年生のみ

つりゲームを体験し、楽しみながら「ごみ」と「リサイクル」について学びます。



人数 10～30名程度

所要時間 45～60分

- 内容
- ①缶や牛乳パックなどの容器を、木の枝で作った竿を使って釣ります。
 - ②釣った容器に付いているリサイクルマークを探し、マークの種類別にグループを作ります。
 - ③缶や牛乳パックなどがどのようにリサイクルされ、何に生まれ変わるかを学びます。

教科との連携 生活科、総合的な学習の時間



おすすめメッセージ

ペットボトルや牛乳パックなど身近な容器で楽しみながら「リサイクル」を学び、自分ごとになります。



エコソング

小学1年生のみ

歌やダンスを通して、楽しみながら、ごみやリサイクル、地球温暖化について学びます。



人数 10～100名程度まで ※応相談

所要時間 45分

- 内容
- ①大型絵本の読み聞かせ
 - ②おはなし「ジュースをのんだそのあとは?」「地球が暑くなったらどうなるの?」
 - ③「みんなでへらそうCO2」「おいしくのんでリサイクル♪」2曲ダンス
 - ④自分にもできるよ 宣言

教科との連携 生活科、総合的な学習の時間



おすすめメッセージ

「リサイクルってなんだろう?」スタッフ手作りの教材で、子どもたちを、ぐぐっとお話の世界に引き込みます! ついつい口ずさんでしまう歌とダンスの楽しい体験から学びが始まります!!

